

2021・秋 叙勲・褒章

不断の努力と
永年の功績が認められ

旭日双光章（地方自治功労）



佐藤 尚哉さん
(中田町細谷・70歳)

1989年から3期12年にわたり中田町議会議員として在任。2005年から3期12年にわたり、登米市議会議員として在任し、豊富な経験と

卓抜なる識見をもって地方自治の発展に貢献。秀でた政治信念をもって地方自治の発展と住民福祉の向上に多大な貢献をされました。

瑞宝双光章（消防功労）



佐藤 芳之さん
(中田町八幡山・70歳)

1972年中田町消防団に入団。98年同消防団副分団長、2000年同消防団分団長、02年消防団副団長、05年登米市中田町消防団副団長、07年

登米市消防団副団長、13年からは同消防団団長に就任。15年の退団まで43年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力されました。

旭日小綬章（地方自治功労）



只野 九十九さん
(豊里町上町・73歳)

1997年に初当選以後、3期8年余りにわたり豊里町長として在任。2007年に宮城県議会議員に当選され、3期12年余りにわたって在任

し、その間、17年から19年まで第37代宮城県議会副議長を務め、県の付属機関などの委員として県政推進母体確立に尽力されました。

瑞宝双光章（消防功労）



高森 忠信さん
(迫町西館・68歳)

1972年登米地区消防事務組合に入庁。2011年登米市消防本部指令課長、12年同消防本部予防行政課長に就任し、火災予防行政の構築に尽

力されました。06年から3年間、登米市総務部に出向し、市防災計画の作成など、市全体の防災体制の確立に大きく貢献されました。

瑞宝单光章（消防功労）



木村 忠義さん
(登米町小島・70歳)

1972年登米町消防団に入団。96年同消防団副分団長、2003年同消防団分団長、05年登米市登米町消防団分団長、06年同消防団副団長、07

年登米市消防団副団長に就任し、地域防災の確立に貢献。16年の退団まで44年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力されました。

瑞宝单光章（国勢調査功劳）



阿部 敏光さん
(豊里町竹花・70歳)

調査員として1975年に国勢調査に従事して以来、2020年まで毎回欠かすことなく、10回に渡る調査実績を蓄積され、丹念な努力のもとに

統計調査価値の向上に寄与されました。調査は常に迅速であり責務を深く認識し、内容も正確で他の調査員の模範となっています。

藍綬褒章



高橋 智江さん
(中田町南町・69歳)

2003年仙台家庭裁判所調停委員、仙台地方裁判所調停委員に任命されました。登米調停協会理事を務め、20年には仙台高等裁判所長官賞を受

賞されました。19年間にわたって家族・親族間による家事調停や金銭問題などの民事調停に携わってきた功績が認められました。

藍綬褒章



小野寺 富之さん
(中田町大泉・75歳)

1992年8月、登米南三陸保護司会の司として委嘱され、現在に至るまで29年と長きにわたり、罪を犯した人々非行少年らの更生に尽

力。2008年4月からは登米南三陸保護司会の理事として、犯罪予防活動の推進や後進の指導を通じ、地域全体の再犯防止に寄与されました。

農林水産大臣表彰



登米町森林組合

「おかげりモネ」の林業考証を担当した登米町森林組合が生産する「組手仕事」は、林業を通じた交流と展開に期待が寄せられ、地域に根ざした取り組みを進めています。

永年にわたり、日本サッカー協会の活動を支え、サッカー界の普及や発展に貢献したとして、日本サッカー協会100周年を記念し、個人功労表彰

表彰を受けました。1958年より、選手、審判、監督とサッカーに関与。埼玉県社会人サッカー連盟理事長および会長を歴任した功績が認められました。

日本サッカー協会100周年表彰（個人功労表彰）



門田 吉郎さん
(追町永田・80歳)

1992年に設立された米川の水かぶり保存会（普原淳一会長）。米川の水かぶり宿を代々努める

先人の残した文化遺産「米川の水かぶり」を保存伝承することを目的に1992年に設立された米川の水かぶり保存会（普原淳一会長）。米川の水かぶり宿を代々努める

水かぶり宿を代々努める菅原家の当主を会長に、五日町全世帯の会員で老若男女を問わず保存継承に携わっている文化振興の功績が認められました。

1972年登米町消防団副団長に就任し、地域防災の確立に貢献。16年の退団まで44年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力されました。

文部科学大臣表彰（地域文化功労者表彰）



米川の水かぶり保存会

1992年登米町森林組合が生産する「組手仕事」は、林業を通じた交流と展開に期待が寄せられ、地域に根ざした取り組みを進めています。

永年にわたり、日本サッカー協会の活動を支え、サッカー界の普及や発展に貢献したとして、日本サッカー協会100周年を記念し、個人功労表彰

表彰を受けました。1958年より、選手、審判、監督とサッカーに関与。埼玉県社会人サッカー連盟理事長および会長を歴任した功績が認められました。

瑞宝双光章（消防功労）



佐藤 芳之さん
(中田町八幡山・70歳)

1972年中田町消防団副団長、13年からは同消防団団長に就任。15年の退団まで43年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力されました。